

第45回定時総会

全日本一般缶工業団体連合会

4年ぶりのリアル開催 役員改選で会長に清水氏、 副会長に最上氏、 安藤氏が就任

全日本一般缶工業団体連合会は令和5年6月8日、大阪・淀川区宮原のメルパルク大阪で第45回定時総会を4年ぶりにリアル開催した。出席者は7人。山田秀雄西日本組合事務局長の司会で進行。清水雄一郎副会長が開会の辞を述べ、廣瀨泰久会長が挨拶したのち議長を務めた。提出議案の「令和4年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和5年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「全日本一般缶PR活動推進協議会の件」「運営委員選任の件」は、いずれも原案通り可決承認された。

任期満了に伴う「役員改選の件」は、選任制の方法で理事14人、監事2人が選出された。その後に行った理事会で会長、副会長、専務理事が選任された。新役員は次の通り。

会長

清水雄一郎(西日本組合理事長・大阪製罐(株)代表取締役社長)

副会長

最上裕光(東日本組合理事長・最上CAN)

(株)代表取締役・安藤宏行(中部組合理事長・日東製罐販売(株)代表取締役社長)

専務理事

野口雅春(東日本組合事務局長)

理事

竹内雅夫(東日本組合副理事長・金方堂松本工業(株)取締役会長)、水戸部伸寿(東日本組合副理事長・水戸部製缶(株)代表取締役社長)、中田則彦(東日本組合副理事長・エヌエス金属工業(株)代表取締役社長)、神宮善太郎(東日本組合理事・(株)神宮製作所取締役会長)、筒井久(東日本組合理事・(株)トールカン代表取締役)、廣瀨泰久(東日本組合理事・(株)ヒロハマ取締役会長)、砂川秀樹(西日本組合理事・(株)ゼンユー代表取締役社長)、板垣毅(西日本組合理事・三国金属工業(株)代表取締役社長)、石川博章(中部組合副理事長・側島製罐(株)取締役会長)、松永明人(中部組合副理事長・静岡製罐(株)代表取締役)

監事

関根浩二(東日本組合理事・(有)須貝金属工業所代表取締役)、小西康晴(西日本組合副理事長・生野金属(株)代表取締役)

次いで、廣瀨泰久前会長に対しこれまでの功績をたたえて清水会長から感謝状が手渡された。

最後に最上裕光副会長が開会の辞を述べ終了した。



4年ぶりのリアル開催。皆さん笑顔で記念写真

会長就任挨拶

全日本一般缶工業団体連合会

会長 清水雄一郎



令和5年6月8日開催の全日本一般缶工業団体連合会の理事会におきまして会長に選任され就任いたしました大阪製罐(株)の清水雄一郎でございます。3年ほどのコロナ禍での苦境を経験し、また新たな体制で再び連合会会長を務めさせていただけることを有難く感じると共に、激動の時代に対峙するという意味で改めて身が引き締まる思いです。かつては景気動向や市場ニーズに気を配り、自社でどのような取り組みを行っていくかにフォーカスすれば良い平和な時代でしたが、このたびのコロナウィルスの蔓延という厄災を経験し、想定外の事態が生じた際にも動じない強固な経営体質の構築が必要な時代になったと強く感じた次第です。激動と激変の時代に向けての強固な経営体質づくりとは何なのか？それはやはり「儲かる会社」になることだと考えます。儲かる会社になるためには、値決めができる会社になることです。値決めができる会社になるためには、他にはない独自の価値を持つ会社になることです。そして、独自の価値を持つ儲かる会社になるための第一歩は、とにかく

行動実践することだと考えます。机上の空論には説得力もなければ、経験の蓄積もありません。とにかくやってみながら前進して、その中で時代に合った「新たな独自の価値」を創り上げるしかないので。大変な時代には世の中の風向きも変わるもので、世間の価値基準にも変化の兆しが見られます。サステイナブル、ウェルビーイング、デザイン経営、アト思考など、かつての軽んじられてきたことに重きが置かれ、そこに取り組む企業が評価される時代が目の前にきています。一般缶業界を支える連合会会員各社、関係各社の皆さまと共に、これからの時代に必要なモノゴトや、新たな一歩を踏み出すために必要な勇氣(学び)を共有できる場を、連合会から一つでも多く提供したいと考えています。至らない点も多々あるかと思いますが、業界発展のため、引き続きご指導ご鞭撻並びにご協力頂ければ幸いです。最後にになりましたが、連合会会員、賛助会員、特別会員ならびに関係各社の皆さまのさらなるご隆盛を心よりお祈り申し上げます。

経歴

1976年7月生まれ。2000年3月甲南大学卒。2003年3月大阪製罐(株)入社。2010年11月常務取締役営業部長。2013年10月代表取締役社長。
西日本一般缶工業協同組合役員歴
2015年5月副理事長。2017年5月理事長現在に至る。
全日本一般缶工業団体連合会役員歴
2015年6月理事。2017年6月副会長。2018年9月会長代行。2019年6月会長。2021年6月副会長。2023年6月会長。

会員組合通常総会・理事会報告

東日本一般缶工業協同組合

理事長に最上裕光氏(新任)
副理事長に竹内雅夫氏(再任)
水戸部伸寿氏(再任)
中田則彦氏(新任)

東日本一般缶工業協同組合は令和5年5月19日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第45回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め30人。竹内雅夫副理事長の司会で進行し、最上裕光副理事長が開会を宣し、廣瀨泰久理事長が挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和4年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和5年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「令和5年度借入金残高の最高限度決定の件」「定款一

部変更の件」「定款変更認可申請における字句の一部修正委任の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「理事及び監事選挙の件」は、選挙委員による指名推選の方法で理事12人、監事2人が選出された。最後に水戸部伸寿理事が閉会を告げ終了した。また、総会終了後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

最上裕光(最上CAN(株)代表取締役)

副理事長

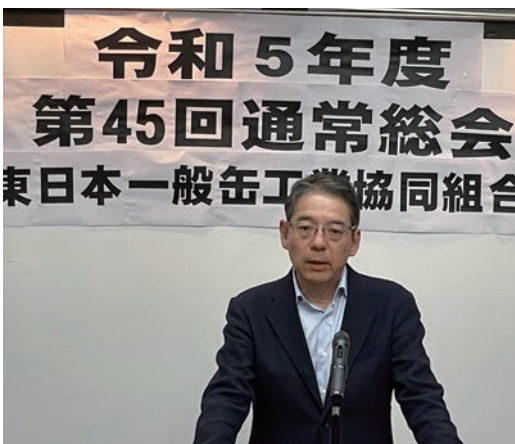
竹内雅夫(総会運営委員長・金方堂松本工業(株)取締役会長)、水戸部伸寿(P R委員長・水戸部製缶(株)代表取締役社長)、中田則彦(新任・人材育成委員長・エヌエス金属工業(株)代表取締役社長)

理事

櫻井秀行(新任・江戸川製罐(株)取締役)、関根浩二(C P S M 会運営委員長・有須貝金属工業所代表取締役)、杉浦由紀夫(新任・杉浦製罐(株)代表取締役)、神宮善太郎(表彰式運営委員長・神宮製作所取締役会長)、朝倉みどり(株)江東堂高橋製作所取締役)、筒井久(流通・交流委員長・株)トーカン代表取締役)、小黒保満(新任・日進製缶(株)代表取締役)、廣瀨泰久(株)ヒロハマ取締役会長)

監事

久保田裕美(株)久保田製罐代表取締役)、高田剛(有)高田王冠製作所代表取締役)



通常総会で挨拶する最上新理事長

理事長就任挨拶

東日本一般缶工業協同組合

理事長 最上 裕光

最上CAN(株)代表取締役



令和5年5月19日に開催されました東日本一般缶工業協同組合の理事会におきまして新理事長を拝命いたしました最上CAN(株)の最上裕光と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、一般缶業界の取り巻く状況は、3年以上続いたコロナ禍も少しずつ緩和され、百貨店の売上げの伸びや、観光地、テーマパークなどの客数増加など、明るい兆しが見えつつあります。しかしながら、コロナによる環境の激変、原材料、エネルギーコストの大幅な増加、人手不足や賃金の上昇などで私たちの経営環境は引き続き難しい状況におかれています。

また、時代の流れや変化とともにSDGsなど環境問題もクローズアップされ、私たちの金属容器もよい意味で見直されている部分と、脱CO₂など避けて通れない問題も抱えております。

そこで当組合としては、この難しい時代を共に乗り越えるべく、今年度の組合活動方針として次の4つを掲げます。

1. 有益な情報提供やタイムリーな勉強会などの開催
2. 組合員同士が集い、情報交換など行え

3. 後継者育成(経営者・技術者)を計画的に行う。
4. 上記の事項を実現するため、積極的にITを活用し、コミュニケーションを図ることで双方方向の関係を築いていく。

以上、組合が組合員にとって有益で必要とされる場になるよう、三役、理事、そして全組合員の皆さまの協力を得ながら「全員参加」で進んでいきたいと思っております。どうぞ協力のほど宜しくお願いいたします。

経歴

1961年東京都生まれ。1980年最上製缶(現最上CAN(株)入社)。

1996年8月同社代表取締役。

東日本一般缶工業協同組合役員歴
2005年5月理事。2013年5月常任理事
流通委員長。2019年6月副理事長
人材育成委員長。2023年5月理事長

全日本一般缶工業団体連合会役員歴
2009年6月監事。2015年6月理事。
2023年6月副会長

副理事長就任挨拶

東日本一般缶工業協同組合

副理事長 中田 則彦

エヌエス金属工業(株)代表取締役社長



令和5年5月19日開催の東日本一般缶工業協同組合の理事会におきまして、副理事

長を新たに拝命いたしましたエヌエス金属工業(株)の中田則彦と申します。組合活動におきましては、弊社の志賀正人代表取締役会長が、これまで皆様に大変お世話になってまいりましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、資材の値上げは勿論、人件費高騰や人材不足といった経営環境の悪化・中国経済の減速・2024年問題など、日本経済を取り巻く環境は、厳しさばかりが常套句になってまいりました。当組合の加入者数も減少の一途をたどっている今日の頃です。

そうした中、最上新理事長から「こちらで、組合の底力を発揮していきたい」とのお声がけを頂きました。私も組合理念である相互扶助の一助になればと協力してまいる所存です。皆様方におかれましては、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

経歴

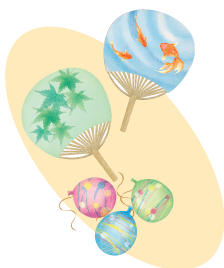
1961年7月生まれ。62歳。1985年学習院大学卒業。1988年(株)中田製作所入社。2003年(株)中田製作所代表取締役社長。2005年エヌエス金属工業(株)代表取締役社長 現在に至る。

東日本一般缶工業協同組合役員歴

2021年5月理事。2023年5月副理事長

全日本一般缶工業団体連合会役員歴

2026年6月理事



西日本一般缶工業協同組合

理事長に清水雄一郎氏(再任)

副理事長に小西康晴氏(再任)

洪谷剛志氏(新任)

西日本一般缶工業協同組合は令和5年5月23日、大阪市北区のANACPホテルで第55期通常総会を開催した。出席者は委任状を含め11人。清水雄一郎理事長が議長に選任され、議事進行。「令和4年度事業並びに決算報告書の承認の件」「令和5年度予算案並びに事業計画承認の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「役員改選の件」は、指名推選で行われ、理事9人、監事2人が選出された。小西康晴副理事長の閉会の辞で終了した。



総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

清水雄一郎（大阪製罐(株)代表取締役社長）

副理事長

小西康晴（生野金属(株)代表取締役）・渋谷剛志（新任・明和金属工業(株)代表取締役社長）

理事

渡邊静雄（江戸川製罐工業(株)代表取締役）・岩橋 徹（㈱ライトハウス金属工場代表取締役）・下宮正裕（下宮金属工業(株)代表取締役）・有山健一（エース精器(株)代表取締役社長）・板垣 毅（三国金属工業(株)代表取締役社長）・砂川秀樹（㈱ゼンユー代表取締役社長）

監事

中山裕文（中山製缶(株)代表取締役社長）・山本浩之（山雄製缶工業(株)代表取締役）

副理事長就任挨拶

西日本一般缶工業協同組合

副理事長 渋谷 剛志

明和金属工業(株)代表取締役社長



このたび、令和5年5月23日開催の西日本一般缶工業協同組合の理事会におきまして、副理事長に選任され、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

昨今、コロナ禍やウクライナ情勢、気候変動問題など、将来の予測が困難な不確実性が増す時代の中にあつて、一般缶業界においても物価やエネルギーコストの高騰、需要の低迷など、厳しい状況が続いております。

しかしながら、各社様が長年積み上げられてきました技術・ノウハウといったそれぞれの“ものづくりの力”を十分に發揮され、そして業界全体が団結してこそ、この困難な状況を乗り越えられるものと信じております。

清水理事長を中心に、小西副理事長や諸先輩の方々とともに、力を結集し業界の発展に貢献できるよう、微力ながら努力させていただきますので、引き続きご指導、ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

経歴

1979年8月生まれ。2004年3月同志社大学卒。2016年9月明和金属工業(株)入社。2018年5月専務取締役。2019年10月代表取締役。

西日本一般缶工業協同組合役員歴

2023年5月副理事長現任に至る。

中部製罐工業協同組合

理事長に安藤宏行氏（再任）

副理事長に石川浩章氏（再任）

松永明人氏（再任）

中部製罐工業協同組合は令和5年5月17日、名古屋市千村区のOKBハーモニープラザで第73回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め7人。安藤宏行理事長が

開会を宣し、挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和4年度事業報告・収支決算報告および剰余金処分案の件」、「令和5年度事業計画および収支予算承認の件」、「経費の賦課および徴収方法の決定に関する件」、「㈱銅辰製作所脱退および出資口数引き受けに関する件」はいずれも原案通り可決承認された。「新役員選挙に関する件」は指名推選で行われ、理事5人、監事1人が選出された。総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

安藤宏行（日東製罐販売(株)代表取締役社長）

副理事長

石川浩章（側島製罐(株)取締役会長）・松永明人（静岡製罐(有)代表取締役社長）

理事

池田祥三（興和製缶(株)代表取締役社長）・小西康晴（セクタープレス(株)代表取締役）

監事

近藤正臣（社会福祉法人ライトハウス名古屋金属工場代表）

西日本一般缶工業協同組合

合同部会を開催

西日本一般缶工業協同組合は令和5年6月1日、大阪・天王寺区石ヶ辻町のホテルアウィーナで合同部会を開催した。出席者は6人。内容は以下の通り。

1 鋼材動向に関する情報交換及び近況報告

各社から、第3次鋼材値上げの価格転嫁への対応等やコロナ対策について最近の状況と今後自社の取り組む方向性を聞いた。

- ・価格転嫁は缶種別により違いはあるが、ほぼ終息に向かっている。
- ・一般副資材等や労賃の値上げも懸念される。

2 第46回全国流通委員会・部会協議会での討議事項の事前打合せ

- * 開催要領を説明した。
 - ・缶種別グループ討議を行う。
 - ・討議テーマは、鋼材第3次値上げに対する各社の価格転嫁への対応報告
- 以上、事前準備のための情報交換を行った。

3 第46回全国流通委員会・部会協議会において“インボイス制度への対応について”の講演会開催について

- ・講師は税理士の坂本幹雄先生

一般缶イノベーションフォーラム2023を開催



ATSUHIKO YONEDA DESIGN・
インダストリアルデザイナー
米田充彦氏

第1部
特別講演

テーマは 「製缶業界の 未来とデザイン」



全日本一般缶工業団体連合会は令和5年7月14日、東京・千代田区大手町のLEVELEXXI東京會館で「一般缶イノベーションフォーラム2023」を開催し、会員会社など48社・120人が参加した。渋谷副志運営委員が司会を務め、主催者を代表し清水雄一郎会長が「特別講演のテーマであるデザインの話に触れ、先が見えない変化の激しい時代の中で一つでも問題解決につながるだろう」と挨拶した。第1部は(株)ATSUHIKO YONEDA DESIGN代表取締役でインダストリアルデザイナー・クリエイティブディレクターの米田充彦氏が「製缶業界の未来とデザイン」と題し特別講演を行った。この中で米田氏は「鉄素材は、そもそも地球に戻る素材なので、環境負荷が他素材に比べ非常に低い。そのことをもって業界全体でアピールする。かつ新しいパッケージを考えることができれば、そこには何かのビジネスがありそうだ。次の新しい景色が待っている」と結んだ。

第2部
交流
パーティー



来賓挨拶
松野金属課長



主催者挨拶
清水会長

缶の世界ではユーザーと直結した最前線のところで事業を営まれていると思う。経済の風を真っ先に感じながら、かつその風を起こしていきけるような立ち位置で、デザインを含め色々な付加価値を掘り起こしながら事業を進めてもらいたい」と挨拶した。続いてJFEスチール(株)薄板・缶用鋼板営業部の内田裕之第1営業室長が乾杯の発声に先立ち「私も素材メーカーはカーボンニュートラルなど大きな課題を抱えているが、それらを解決しつつデザインの役割も担えればと思っっている」と挨拶した。歓談のあと最上裕光副会長が中締め挨拶を行い散会した。



司会者
渋谷氏



中締め
最上副会長



乾杯挨拶
内田氏

続く第2部の交流パーティーでは筒井久運営委員が司会を務めた。来賓を代表し経済産業省製造産業局金属課の松野大輔課長が「これまでのコロナ禍で自粛されていた日本経済も設備投資が100兆円を超えるなどいい数字が出てきている。経済全体が好循環の方向に徐々に動き出している。足元を見ると、まだ課題も多いが、世界経済も動き始めているので、経済産業省としても先んじて色々な政策を考えている。皆様のお役に立てるよう、これからもしっかりとやっていきたい。一般

東日本一般缶工業協同組合

「令和4年度団体向け
小規模事業者持続化
支援事業」
実施報告会を開催

東日本一般缶工業協同組合は令和5年3月22日に「令和4年度団体向け小規模事業者持続化支援事業実施報告会」をリアルとZoomのハイブリット方式で開催した。

この報告会は同組合が東京都中小企業団体中央会の支援を受け、令和4年8月から公益財団法人日本生産性本部に委託して実施した本支援事業の調査結果報告書が取りまとめられたことにより開催されたもの。

始めに廣瀨泰久理事長が挨拶し、続いて同中央会の池谷明輝支援課長が本支援事業の概要説明を行った。この調査結果報告書は①業界環境(一般缶業界の動向)②一般缶の関連市場動向③組合員アンケート調査結果④インタビュー調査結果⑤まとめから構成されており、日本生産性本部主席経営コンサルタントの小倉高広氏がその概要を報告した。終わりに最上裕光副理事長が閉会の挨拶を行い終了した。

第42回優良従業員表彰式を開催

東日本一般缶工業協同組合

廣瀨理事長から優良従業員7人に表彰状を授与

東日本一般缶工業協同組合は令和5年2月1日、東京・中央区の明治座「菊の間」で第42回優良従業員表彰式を開催した。

表彰式は神宮善太郎運営委員長の司会で進行。水戸部伸寿副理事長が開会の辞を述べた。続いて廣瀨泰久理事長が受賞者に激励の挨拶を行ったのち、組合員各社から推薦された優良従業員7人に表彰状と記念品が手渡された。このあと、金方堂松本工業(株)安行工場の豊住浩大主任が謝辞を述べた。

来賓として出席した東京都産業労働局商工部経営支援課の佐藤拓也課長、東京都中小企業団体中央会の橋北隆総務課長からそれぞれ祝辞があった。

続いて司会者から同組合の上部団体である全日本一般缶工業団体連合会廣瀨泰久会長からの祝電が披露されたあと、竹内雅夫副理事長が閉会の辞を述べ表彰式は終了した。最後に出席した受賞者らは記念撮影を終えてから、明治座公演ミュージカル「チェーザレ破壊の創造者」を楽しんだ。



明治座での記念写真 前列右から4人目が東京都商工部 佐藤拓也課長、後列右から4人目が水沼理恵課長補佐、同5人目が東京中央会 橋北隆課長

受賞者は以下の通り。
(敬称略)

服部竜也(金方堂松本工業(株))、豊住浩大(同社)、會田 優(株ヒロハマ)、岡 由紀子(同社)、薬師寺 高広(水戸部製缶(株))、吉田優介(同社)、黒子昌稚(同社)

東日本一般缶工業協同組合

技と食の祭典 「組合まつり in TOKYO2023」 に出展します!

会期 令和5年11月8日(水)～9日(木)
10:00～19:00(19日は17:00まで)

会場 東京国際フォーラム ホールE

東日本一般缶工業協同組合は東京都中小企業団体中央会主催の技と食の祭典「組合まつり in TOKYO2023」に出展し、リサイクル率が93.1%(2021年度)を誇り、環境に優しく、循環型社会に貢献している一般缶を広くアピールし、販路拡大等を目指します。



昨年度の組合まつり出展ブース

全日本一般缶工業団体連合会

エコプロ2023に 共同出展します!

全日本一般缶工業団体連合会
はエコの最前線が集結し、持続可能な未来を拓く社会課題解決に向けた展示会「エコプロ2023」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展します。

本展には環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体など環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集います。

この出展を通じて、さまざまな容器包装材がある中で、リサイクル率が93.1%(2021年度)を誇る一般缶(スチール缶)は循環型社会の優等生であることを広くPRします。

会期
令和5年12月6日(水)
～8日(金)
10:00～17:00

会場
東京ビッグサイト
東ホール



昨年度のエコプロ出展ブースの様子

令和4年12月～令和5年5月までの
一般缶生産出荷実績

(単位:t)

	年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他	
経済産業省データ	4. 12	5,494 (4,982)	5,469 (5,396)	21 (29)	11,168 (9,931)
	5. 1	4,084 (4,639)	4,140 (4,460)	20 (1)	10,775 (10,125)
	2	4,228 (4,748)	4,097 (4,624)	21 (1)	10,876 (10,257)
	3	5,406 (5,028)	5,332 (5,076)	1 (21)	10,944 (10,201)
	4	4,373 (4,461)	4,387 (4,412)	1 (1)	10,928 (10,260)
	5	4,396 (4,231)	4,119 (4,022)	41 (1)	11,159 (10,477)

	年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他	
連合会データ	4. 12	3,684 (3,557)	3,813 (3,624)		7,350 (7,015)
	5. 1	2,977 (2,931)	3,088 (2,789)		7,098 (7,060)
	2	2,907 (2,688)	2,821 (2,644)		7,243 (7,118)
	3	3,030 (3,028)	3,150 (3,115)		7,203 (7,084)
	4	3,182 (3,037)	3,206 (2,948)		7,176 (7,159)
	5	3,039 (2,664)	2,921 (2,620)		7,286 (7,178)

()内は前年同月実績
経済産業省データは生産動態統計鉄鋼月報より転載

Web
セミナー

東日本一般缶工業協同組合

「事業再構築の考え方と
事業テーマ選定について」を開催

東日本一般缶工業協同組合は令和5年3月3日、すみだビジネスサポートセンターの支援を受けて、Zoomを活用したWebセミナー「事業再構築の考え方と事業テーマ選定について」を開催した。人材育成委員会（委員長・最上裕光最上CAN株社長）が企画し、全日本一般缶工業団体連合会傘下の西日本組合、中部組合の組合員会社も参加した。総勢で12社13人。松村明宗運営委員の司会で進行し、最上委員長が「プリキの度重なる値上げやエネルギーコストの高騰、春には賃上げなど大変な環境下にある中で、どんな新規事業のテーマが考えられるのかを中心に学んでいきたい」と開講の挨拶を行った。講師は、すみだビジネスサポートセンターリーダーコーディネーター・中小企業診断士の角田光則氏。角田氏は経



分かり易く講義する講師の角田光則氏

済産業省が作成した『事業再構築に向けた事業計画作成ガイドブック』をテキストに分かりやすく解説した。終わりに中田則彦運営委員長が「組合事業としては非常に有意義なセミナーであった」と閉会の挨拶を行い終了した。

全日本一般缶工業団体連合会

第46回
全国流通委員会
部会協議会を開催

全日本一般缶工業団体連合会は令和5年6月8日、大阪・淀川区宮原のメルパルク大阪で第46回全国流通委員会・部会協議会を開催した。今回は西日本組合の当番で東日本組合、西日本組合から19人が出席した。西日本組合の山田秀雄事務局長が進行役を務めた。

最初に税理士法人コモンズ代表の坂本幹雄税理士を講師に迎え、「インボイス制度への対応」をテーマに講演が行われた。

次いで全体会議に入り、東日本組合の最上裕光理事長、西日本組合の清水雄一郎理事長がそれぞれ近況を報告した。

このあとグループ討議に入り、3グループごとに「鋼材第3次値上げに対する各社の価格転嫁への対応」について報告された。まとめとして、Aグループ長の大阪製罐(株)石橋寿恵氏、Bグループ長の最上CAN(株)最上裕光氏、Cグループ長の金方堂松本工業(株)福室義昭氏がそれぞれの討議結果を報告した。

最後に最上副会長が閉会の辞を述べ終了した。



3グループに分かれての討議風景



坂本講師による講演の様子



全日本一般缶工業団体連合会
 会長 清水雄一郎
 副会長 安藤宏行
 副会長 最上裕光
 東京都台東区浅草橋五丁目一五
 ハシモトビル五〇二
 電話 〇三(五八〇九)三二二六
 電話 〇三(五八〇九)三二二六

水戸部製缶株式会社
 代表取締役社長 水戸部伸寿
 東京都千代田区神田和泉町
 電話 〇三(三八六六)一一六六
 FAX 〇三(三八六六)二二三八八

株式会社ヒロハマ
 代表取締役社長 廣濱庄一郎
 東京都墨田区石原二丁目一八
 電話 〇三(三六二五)一六八〇
 FAX 〇三(三六二五)一六八八

下宮金属工業株式会社
 代表取締役 下宮正裕
 大阪府堺市堺区南島町三丁目一
 電話 〇七二(二二三) 八二二〇
 FAX 〇七二(二二三) 八二四〇

日本製鉄株式会社
 代表取締役社長 橋本英二
 東京都千代田区丸の内二丁目一
 電話 〇三(六八六七) 四一一一
 FAX 〇三(六八六七) 四九九六

東日本一般缶工業協同組合
 理事長 最上裕光
 東京都台東区浅草橋五丁目一五
 ハシモトビル五〇二
 電話 〇三(五八〇九)三二二六
 FAX 〇三(三八六六) 〇九一一

工又工金属工業株式会社
 代表取締役社長 中田則彦
 茨城県つくば市緑ヶ原四一六
 電話 〇二九(八四七) 七二二〇
 FAX 〇二九(八四七) 六七七九

大阪製罐株式会社
 代表取締役社長 清水雄一郎
 大阪府東大阪市岩田町二丁目二八
 電話 〇六(六七二三) 五五四五
 FAX 〇六(六七二五) 三四七〇

株式会社ゼンユー
 代表取締役社長 砂川秀樹
 大阪府大阪市淀川区加島
 電話 〇六(六三〇九) 四〇三一
 FAX 〇六(六三〇二) 二一〇〇

JFEスチール株式会社
 代表取締役社長 北野嘉久
 東京都千代田区内幸町二丁目一三
 電話 〇三(三五九七) 三一一一

西日本一般缶工業協同組合
 理事長 清水雄一郎
 大阪府大阪市北区天神橋
 二丁目一七 千代田第一ビル
 電話 〇六(六三三三) 一九七三
 FAX 〇六(六三三三) 一九六七

江戸川製罐株式会社
 代表取締役 岩田明義
 東京都江戸川区平井五丁目四六一九
 電話 〇三(三六一二) 四一三二
 FAX 〇三(三六一七) 五〇三四

生野金属株式会社
 代表取締役 小西康晴
 大阪府高石市高砂三丁目二四
 電話 〇七二(二六八) 〇七七七
 FAX 〇七二(二六八) 〇七八二

光工業株式会社
 代表取締役社長 吉田龍一
 広島県広島市志和町冠
 電話 〇八二(四三三) 五四〇一
 FAX 〇八二(四三三) 五四五三

東洋鋼板株式会社
 代表取締役社長 田辺敏幸
 東京都品川区東五反田二丁目一八一
 電話 〇三(四五三二) 六八五〇
 FAX 〇三(三三八〇) 八一六〇

中部製罐工業協同組合
 理事長 安藤宏行
 愛知県岡崎市宮地町字郷東三九
 電話 〇五六四(五一) 一五六一
 FAX 〇五六四(五一) 一五六三

株式会社神宮製作所
 代表取締役 神宮芳次郎
 千葉県野田市上三ヶ尾二六一
 電話 〇四(七二二五) 一一二六一
 FAX 〇四(七二二五) 三六三七

明和金属工業株式会社
 代表取締役 渋谷剛志
 大阪府高石市取石七丁目一六一六
 電話 〇七二(二七四) 二二〇一
 FAX 〇七二(二七四) 六三六五

日西製罐株式会社
 代表取締役 矢谷満里子
 大阪府大東市御領三丁目一〇
 電話 〇七二(八七四) 〇九七一
 FAX 〇七二(八七五) 四二五二

全日本金属印刷工業協同組合連合会
 会長 中田正和
 東京都墨田区業平一丁目二六
 本所ビル二階
 電話 〇三(三六二六) 二四一一
 FAX 〇三(三六二六) 二五〇二

最上CAN株式会社
 代表取締役 最上裕光
 埼玉県久喜市清久町一丁目三
 電話 〇四八〇(九六) 一六九〇
 FAX 〇四八〇(九六) 一七四三

杉浦製罐株式会社
 代表取締役 杉浦由記夫
 茨城県守谷市百合ヶ丘
 電話 〇二九七(四八) 二五五一
 FAX 〇二九七(四八) 二五五二

江戸川製罐工業株式会社
 代表取締役社長 渡邊達也
 大阪府大阪市鶴見区今津北
 電話 〇六(六九六八) 六七六一
 FAX 〇六(六九六二) 三二五八

三國金属工業株式会社
 代表取締役社長 板垣毅
 大阪府豊中市豊南町西四丁目一〇
 電話 〇六(六三三三) 〇二五一
 FAX 〇六(六三三四) 〇二五五

東京都鋳力地金商業協同組合
 代表理事 松苗昭文
 東京都中央区日本橋大伝馬町一丁目七
 電話 〇三(三六六三) 八三五七
 FAX 〇三(三六六三) 八三五八

金方堂松本工業株式会社
 代表取締役社長 松本旭央
 東京都台東区東上野一丁目二八一二
 電話 〇三(三八三三) 一一九一
 FAX 〇三(三八三三) 七二四四

東邦金属工業株式会社
 代表取締役社長 吉田亜津史
 東京都江戸川区松島四丁目一七六一
 電話 〇三(三六五四) 八九一一
 FAX 〇三(三六五五) 七三三八

奥村製罐株式会社
 代表取締役 奥村清司
 京都府綴喜郡井手町多賀
 西松ヶ花一
 電話 〇七七四(八二) 二〇七八
 FAX 〇七七四(八二) 四三二四

山雄製缶工業株式会社
 代表取締役 山本浩之
 大阪府大阪市北区大淀中
 電話 〇六(六四五一) 五一四一
 FAX 〇六(六四五一) 〇八二一



中村商事株式会社
代表取締役社長 中村 定
東京都千代田区神田和泉町一丁目一
電話 〇三(五六八七) 五九一一
FAX 〇三(五六八七) 六一五五

東都金属印刷株式会社
代表取締役 菅谷 誠一
千葉県船橋市小野田町一五二一三
電話 〇四七(四五七七) 五四六一
FAX 〇四七(四五七七) 七三三八

株式会社N・P・W技研
代表取締役社長 山本将之
三重県伊勢市佐八町八九四
電話 〇五九六(三九九) 一一三三
FAX 〇五九六(三九九) 一一三六

**株式会社
愛罐コーポレーション**
代表取締役 桑田 敬士
東京都渋谷区本町二丁目三九一四
電話 〇三(五三〇四) 五五二五
FAX 〇三(五三〇四) 五五二六

有限会社山野初製缶所
代表取締役 木下 光美
大阪府八尾市太田七一一〇
電話 〇七二(九四八) 〇五五八
FAX 〇七二(九四八) 二八五五

明邦鋼業株式会社
代表取締役社長 酒匂 博之
埼玉県越谷市新川町一丁目一四五
電話 〇四八(九八七) 〇七〇一
FAX 〇四八(九八七) 〇七三〇

富安金属印刷株式会社
代表取締役社長 菊井 洋祐
埼玉県草加市苗塚町五七七
電話 〇四八(九二五) 一五八一
FAX 〇四八(九二八) 二六二〇

株式会社井上博商店
代表取締役社長 井上 歩美
大阪府大阪市住吉区万代東
電話 〇六(六六九二) 一一二五
FAX 〇六(六六九二) 一一二七

大貫金属工業株式会社
代表取締役 大貫 雄一
東京都葛飾区東新小岩
電話 〇三(三六九二) 六一七九
FAX 〇三(三六九二) 六一七九

**株式会社ライトハウス
金属工場**
代表取締役 岩橋 徹
大阪府大阪市鶴見区今津中
電話 〇六(六九六三) 〇四四一
FAX 〇六(六九六八) 二二九八

スチールリーフ株式会社
代表取締役社長 茂木 孝之
東京都葛飾区亀有五丁目八八一五
電話 〇三(三六二〇) 八〇三〇
FAX 〇三(三六二〇) 八〇六〇

二橋プリント株式会社
代表取締役 二橋 英之
埼玉県三郷市彦川戸一丁目三八一六
電話 〇四八(九五三) 二二六二
FAX 〇四八(九五三) 五四二一

**JFE商事ブリキセンター
株式会社**
代表取締役 谷口 充浩
大阪府大東市新田旭町六一一
電話 〇七二(八七〇) 九七三二
FAX 〇七二(八七〇) 九七三〇

**株式会社
セゾン保険サービス**
代表取締役社長 富岡 勝巳
東京都豊島区東池袋四二二一
電話 〇三(三九八八) 一五二六
FAX 〇三(三九八八) 八二二七

日東製罐販売株式会社
代表取締役社長 安藤 宏行
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九
電話 〇五六四(五一) 一五六一
FAX 〇五六四(五一) 一五六三

エイコー株式会社
代表取締役 菊井 治
埼玉県草加市苗塚町五七七
電話 〇四八(九二二) 八三七三
FAX 〇四八(九二二) 八三七五

**株式会社
城北磁力印刷工業所**
代表取締役 竹腰 忠臣
千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇一一
電話 〇四(七一八九) 二六一一
FAX 〇四(七一八九) 二七七九

是松鋼商株式会社
代表取締役社長 是松 一郎
大阪府東大阪市楠根二丁目六一三
電話 〇六(六七四八) 二二六二
FAX 〇六(六七四八) 〇四〇〇

千代田第一工業株式会社
代表取締役社長 鈴木 信夫
東京都狛江市岩戸北三一一一九
電話 〇三(三四八八) 四二二一
FAX 〇三(三四八八) 〇四三七

高野興業株式会社
代表取締役 高野 康弘
東京都墨田区本所一丁目一三
電話 〇三(三六二二) 一六六六
FAX 〇三(三六二二) 六二六四

株式会社MOBY
代表取締役社長 宮内 太
千葉県市川市塩浜一丁目一四
電話 〇四七(三〇六) 〇二二〇
FAX 〇四七(三〇六) 〇二一九

株式会社江連金属印刷所
代表取締役 江連 一
千葉県松戸市上本郷八一
電話 〇四七(三六二二) 〇一三五
FAX 〇四七(三六二二) 八七一五

三幸商事株式会社
代表取締役社長 武田 有広
大阪府大阪市西区北堀江
電話 〇六(六五四一) 九三三一
FAX 〇六(六五四一) 三五八八



富安株式会社
代表取締役 川合 正明
東京都墨田区太平四一五一五
電話 〇三(五六一一) 七七七〇
FAX 〇三(五六一一) 七七七〇

大成ブリキ印刷株式会社
代表取締役社長 中田 正和
茨城県稲敷郡河内町長竿
電話 〇二九七(八六) 二二〇一
FAX 〇二九七(八六) 二四二〇

新里機工株式会社
代表取締役 金澤 幸一
埼玉県川口市東領家四一七一
電話 〇四八(二九二) 九〇九七
FAX 〇四八(二九二) 九〇九八

西部容器株式会社
代表取締役 川島 大吾
大阪府摂津市別府二丁目一八
電話 〇六(六三四九) 一六五一
FAX 〇六(六三四九) 七二二八

東日本一般缶工業協同組合
CPSM会

令和5年4月5日取手国際ゴルフ倶楽部で第72回CPSM会を開催した。参加者は18人。
上位入賞者は次の通り。

優勝 菅谷 誠一氏
(東都金属印刷)

二位 菊井 洋祐氏
(富安金属印刷)

三位 水戸部 伸寿氏
(水戸部製缶)

シニア枠
優勝 菅谷 誠氏
(東都金属印刷)

次回は令和5年秋に開催予定。

西日本一般缶工業協同組合
缶友会ゴルフ会

令和5年5月25日奈良県の奈良国際ゴルフ倶楽部で、晴天の下、第160回のゴルフ会を開催した。



上位の入賞者は次の通り。

優勝 大久保 出氏
(日東金属工業)

二位 佐々木 浩司氏
(富安金属印刷)

43	47
49	43
20.4	20.4
71.6	69.6

三位 黒川 昌隆氏
(東伸金属印刷工業)

次回は令和5年10月に行う予定

**令和5年2月から
7月までの行事**

東日本一般缶工業協同組合

2/1 第42回優良従業員表彰式

2/6 東京都鉄二健保組合
[第507回理事会]

2/22 東京都鉄二健保組合
[第130回組合会(Zoom)]

2/22 事務局長協会

2/27 令和5年新年交流会
[第1回人材育成委員会(Zoom)]

3/3 人材育成委員会セミナー
(Zoom)

3/6 CPSM会会議

3/13 事務局長協会「理事会」
東京中央会

3/15 報告会

3/17 組合士協会
[「正副会長会議」常任理事会]
[第4回理事会(ハイブリッド)]

3/17 団体向け小規模事業者持続化
支援事業報告会(ハイブリッド)

3/22 事務局長協会
[第67回定期総会]

3/28 全国組合士協会連合会
[第4回オンラインセミナー]

4/5 全国組合士協会連合会
[第72回CPSM会]

4/7 監事会
事務局長協会「総務部会」
(Zoom)

4/13 事務局長協会「理事会」
[第1回役員会]

4/19 全国組合士協会連合会
[第1回役員会]

5/18 組合士協会
[第48回通常総会]特別講演会

5/19 第45回通常総会

5/31 東京中央会「第71回通常総会」
全国組合士協会連合会

6/9 「理事会」通常総会
[組合士フォーラム2023]

6/13 東京都鉄二健保組合
[算定基礎説明会]

6/22 東京中央会「労働委員会」
事務局長協会・組合士協会

7/6 「企業等視察見学会」
東京中央会

7/7 「役員・評議員合同会議」
正副理事長会議(Zoom)

7/10 第2回理事会

7/14 東京都鉄二健康保険組合
[第131回組合会]

7/27 東京中央会「組合運営講習会」

西日本一般缶工業協同組合

3/23 役員会

5/23 第55期通常総会

5/25 缶友会ゴルフ会

6/1 合同部会

全日本一般缶工業団体連合会

2/6 臨時理事会(役員会)(Zoom)

2/9 経済産業省金属課
[工場見学会]

2/16 鉄鋼製品団体協会「研修会」
第3回理事会(役員会)(Zoom)

3/17 第3回全日本一般缶
PR活動推進協議会
第1回全国流通委員会・
部会協議会運営委員会
(Zoom)

6/28 部会協議会
鉄鋼製品団体協会

6/29 「令和5年度通常総会」
新三役挨拶回り

7/5 全国十八リットル缶
工業組合連合会

7/14 「第23回フォーラム18」
[令和5年8月からの行事予定]

7/26 スチール缶連絡協議会

東日本一般缶工業協同組合

令和5年
8/下旬 流通・交流委員会企画事業

9/1 第3回理事会(ハイブリッド)

11/8 9 東京中央会
[組合まつり in TOKYO 2023]

12/1 第4回理事会・忘年懇親会

令和6年
1/12 三役年始挨拶回り

1/19 第5回理事会

西日本一般缶工業協同組合

令和5年
8/4 役員会

10/中旬 4S会

10/下旬 缶友会ゴルフ会

11/中旬 合同部会

12/1 役員会

令和6年
1/9 組合新春懇親会

全日本一般缶工業団体連合会

令和5年
9/1 第2回全日本一般缶
PR活動推進協議会

組合伝言板

《代表者交代》
(東日本組合員)
株江東堂高橋製作所
代表取締役 渡邊 紀子氏
令和5年2月

東邦金属工業(株)
代表取締役社長 吉田 亜津史氏
令和5年7月

(中部組合員)
側島製罐(株)
代表取締役社長 石川 貴也氏
令和5年4月

(西日本組合員)
江戸川製罐工業(株)
代表取締役社長 渡邊 達也氏
令和5年6月

(東日本協力会員)
富安(株)
代表取締役社長兼執行役員 川合 正明氏
令和5年6月

富安金属印刷(株)
代表取締役社長 菊井 洋祐氏
令和5年6月

《脱退会員》
(東日本協力会員)
株池上金属印刷 令和5年5月31日

